

米軍横田基地監視レポート

by 羽村平和委員会 2025年11月

yokotajoho のブログその3 (2024.4.18 ~)

yokotajoho のブログ、YOKOTAJOHO のブログその2も
保存されています

← 二〇二五年十一月二十日 しんぶん赤旗

米兵が場外降下 東京・横田基地

在日米軍横田基地（福生市など東京・多摩地域5市1町）で米軍が実施したパラシュート降下訓練で、米兵が基地外に降下したことが19日わかりました。横田

米海兵隊KC130J空中給油機からパラシュート降下した米兵18日、東京・横田基地（羽村平和委員会提供）

午後1時47分降下



基地では、2012年1月以降、米軍が降下訓練を頻繁に実施。これまで、基地外にパラシュートの一部などが落下する事故が発生していますが、米兵の場外降下が明らかにしたのは初めてです。

防衛省北関東防衛局が18日夜、周辺自治体に行った情報提供によると、場外降下が発生したのは同日夕で、発生場所は基地北西部の羽村市です。部隊名や、死者・損害の程度、部外への被害・影響については「確認中」としています。

羽村市企画政策課では、住民からの情報などについて「いまのところ具体的にはわからず、いま鋭意、情報収集をしているところ」としています。同市として20日以降、国と米軍に対し抗議をする予定です。

横田基地の監視活動を続けている羽村平和委員会は18日、約2000メートルの高さを飛行する岩国基地（山口県岩国市）配備の米海兵隊KC130J空中給油機から午後1時31分に7人、同47分に5人が降下したことを確認しています。

午後1時31分降下



KC-130J 空中給油機



横田基地の撤去を求める西多摩の会が抗議・要請行動



場外降下の翌日11月19日、横田基地の撤去を求める西多摩の会（代表 奥富喜一さん）が防衛省北関東防衛局横田防衛事務所に向き、今回の事故の抗議と再発防止の要請行動をしました。

参加者からは「こんなことが起きると住民は不安」「もともと周辺自治体は危険なパラシュート降下は控えるべき、少なくとも事前通告をと要請していた」「一番の再発防止策は軍用機を住宅地上空で飛ばさないこと」などの声が次々出されました。